

(宛先) 野田市水道事業管理者

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

印

### 評価値算定資料提出書

評価項目に関する資料を以下のとおり提出します。なお、資料の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

工事名 : \_\_\_\_\_

評価分類	評価項目詳細	記入内容を証明する書類	様式	チェック
施工計画	工程管理に係る技術的所見		第2号	<input type="checkbox"/>
	材料の品質管理に係る技術的所見		第3号	<input type="checkbox"/>
	施工上の課題に対する技術的所見		第4号	<input type="checkbox"/>
	施工上配慮すべき事項		第5号	<input type="checkbox"/>
	安全管理に留意すべき事項		第8号	<input type="checkbox"/>
企業の施工能力	過去10年間の同種工事の施工実績（元請による実績）		第7号	<input type="checkbox"/>
	過去2か年度以降の類似工事における工事成績の点数			
	過去2か年度以降の低入札価格調査制度の適用			
配置予定技術者の能力	過去10年間の同種工事における主任（監理）技術者としての施工経緯		第8号	<input type="checkbox"/>
	過去2か年度以降の類似工事において従事した工事の工事成績			
	継続教育（CPD）の取組状況			
企業の社会性・信頼性	過去2年間の指名停止措置の状況		第9号	<input type="checkbox"/>
	ISO取得状況			
	災害協定等の締結の有無と過去2か年度以降における出勤実績			
	市内在住者の雇用促進			
	建設業労働災害防止協会の加入			
企業の社会貢献度等	営業拠点（本店）の所在地		第10号	<input type="checkbox"/>
	労務賃金		第11号	<input type="checkbox"/>
	障がい者の雇用		第12号	<input type="checkbox"/>
	高齢者の雇用			
	女性の雇用			
	過去3か年度以降のボランティア活動の有無			
協力雇用主の登録の有無				
その他の提出書類	自己評価書 ※入札説明書を参照のこと			<input type="checkbox"/>

※提出する様式について、チェック欄にチェックを入れること。提出不要な様式については斜線を引くこと。  
 ※記入内容を証明する書類欄に、添付した資料名(契約書等)を記載すること。  
 ※発注案件によって提出する様式が異なるので、入札公告をよく確認すること。

連絡先

担当者名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

(※提出書類について説明できる方を記入すること。)

## 企業の施工能力

工事名： \_\_\_\_\_

商号又は名称： \_\_\_\_\_

過去10年間の同種工事の施工実績（元請による実績）	発注者		
	工事名		
	工事箇所		
	請負金額	円（                      円）	
	工事種類		
	契約日	年    月    日	
	工期	年    月    日～    年    月    日	
	受注形態		
	工事概要		
	CORINS登録の有無	<input type="checkbox"/> 有（CORINS登録番号                      ） <input type="checkbox"/> 無	
野田市水道事業及び野田市発注の類似工事における過去2か年度以降の工事成績の平均点	平均点の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	平均点	<p style="text-align: right;">点</p> <small>※上記で有の場合に算出する。</small>	
野田市水道事業又は野田市発注工事における過去2か年度以降の低入札価格調査制度の適用	適用の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	工事名及び入札年月日	（工事名） （入札日）                      年    月    日	
	落札者の有無	<input type="checkbox"/> 調査の結果落札者とならなかった <input type="checkbox"/> 調査の結果落札者となった	
	完了の有無	<input type="checkbox"/> 完了している（                      年    月    日                      ） <input type="checkbox"/> 完了していない	
	工事成績	<input type="checkbox"/> 有（                      点） <input type="checkbox"/> 無（未受領）	

(注)

(施工実績について)

- 1 記入する同種工事の実績とは元請としての実績とし、件数は1件とする。ただし、対象となる工事の契約日及び完了日が入札公告日前の10年間に含まれること。
- 2 請負金額の( )は、共同企業体の場合の全体額を記入すること。
- 3 受注形態は、単体又は〇〇JV(出資比率〇〇%)と記入すること。
- 4 共同企業体としての実績は、出資比率が20%以上のものに限ること。
- 5 工事種類は、同種工事として評価を受ける工事の種類を記入すること。
- 6 工事概要は、工事公告にある「工事概要」の項目等を参考に、評価基準に該当する工事であることが確認できるように記入すること。
- 7 当該工事の内容を証明できるもの(竣工時工事カルテ、契約書の写し等)を添付すること。

(工事成績について)

- 1 工事成績とは、野田市水道部工務課及び野田市総務部工事検査担当で評価した成績評定点。
- 2 工事成績評定評価の平均点数の算出方法  
平均点=過去2か年度以降の工事成績の合計÷当該件数(小数点以下切捨て)  
平均点の根拠となる個々の工事の工事成績評定点を一覧表にして添付すること(工事名、工事箇所、契約金額、契約日及び完了日、工事成績評定点等が一覧表となっているもの)。工事検査結果通知書の写しを添付すること。  
なお、工事成績評定点がない場合(評定のない場合も含む)の提出は不要。

(低入札価格調査制度の適用について)

- 1 野田市水道事業又は野田市が発注した工事における、過去2か年度以降の低入札価格調査制度の適用状況により評価する。
- 2 適用判断日は、低入札価格調査制度の適用となった入札日が上記期間に含まれているときとする。
- 3 工事成績とは、野田市水道部工務課又は野田市総務部工事検査担当で評価した成績評定点とし、落札者となった場合に記入する。

## 配置予定技術者の能力

工事名： \_\_\_\_\_

商号又は名称： \_\_\_\_\_

ふりがな 氏名		年齢	歳
保有資格名称			
監理技術者資格者証番号		取得年月日	年 月 日
監理技術者講習修了証番号		修了年月日	年 月 日
その他の資格 (資格の名称を記入)		取得年月日	年 月 日
過去 10 年間 の 同 種 工 事 に お け る 施 工 経 験	発注者		
	受注者		
	工事名		
	工事箇所		
	請負金額	円 (                      円)	
	工事種類		
	契約日	年 月 日	
	工期	年 月 日～ 年 月 日	
	従事役職	<input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者	
	受注形態	単体元請・単体下請・JV元請・他 (                      )	
	工事概要		
	CORINS登録の有無	<input type="checkbox"/> 有 (CORINS登録番号                      ) <input type="checkbox"/> 無	
	過去2か年度以降の類似工事 において従事した工事の工 事成績	平均点の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
平均点		点	
継続教育 (CPD) の取得状況	継続教育の証 明の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	証明書発行団 体名		
建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受け監理技術者補佐を専任で置く場合			
ふりがな 監理技術者補佐の氏名		年齢	歳
保有資格名称		取得年月日	年 月 日

(注)

(基本事項)

- 1 本工事に主任技術者又は監理技術者として配置する予定の技術者（以下「技術者」という。）について作成すること。
- 2 工事の施工に当たって、退職や病休などやむを得ないものとして発注者が承認した場合のほかは、本書に記載した技術者以外の者への変更は認めない。

(資格について)

- 1 当該工事を履行するに当たって保有する資格を記入し、資格の確認できる書類の写しを添付すること。
- 2 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写しを添付すること。（ただし、平成16年2月29日以前に監理技術者資格者証を交付された者は、監理技術者証の写しのみで足りる。）
- 3 その他の資格（資格の名称を記入）に当たっては、当該資格認定証明書等の写しを添付すること。

(施工経験について)

- 1 記入する同種工事の施工経験件数は1件とし、複数の提出はしないこと。ただし、対象となる工事の契約日及び完了日が入札公告日前の10年間に含まれること。この項目は、当該技術者の施工経験に関することであり、従事する会社が現在と違って、技術者としての施工経験であれば、対象となる。また、工期途中で交代した場合は、その従事期間が全体の期間の50%以上となっていること。
- 2 工事種類は、同種工事として評価を受ける工事の種類を記入すること。
- 3 工事経験を有する工事は、施工実績評価資料（第7号様式）の工事と同一でなくてもよい。
- 4 請負額の（ ）は共同企業体の場合の全体金額を記入すること。
- 5 受注形態は、単体又は〇〇・〇〇JV（出資比率〇〇%）と記入すること。
- 6 共同企業体の構成員としての経験の場合は、出資比率20%以上の場合に限る。
- 7 工事概要は、評価基準に該当する工事であることが確認できるように記載すること。
- 8 当該工事の内容及び当該工事に配置予定技術者が従事していたことが確認できるもの（竣工時工事カルテ、契約書の写し等）を添付すること。

(工事成績について)

- 1 工事成績とは、野田市水道部工務課及び野田市総務部工事検査担当で評価した成績評定点。
- 2 類似工事の定義は入札説明書を確認すること。
- 3 工事成績評定評価の平均点数の算出方法  
平均点＝過去2か年度以降の工事成績の合計÷当該件数（小数点以下切捨て）  
平均点の根拠となる個々の工事の工事成績評定点の一覧表（工事名、工事箇所、契約金額、契約日及び完了日、工事成績評定点等が一覧表となっているもの）を作成し、工事検査結果通知書の写しを添付して提出すること。  
なお、工事成績評定点がない場合（評定のない場合も含む）の提出は不要。

(継続教育（CPD）の取得状況について)

- 1 継続教育を実施している団体等が発行する学習履歴証明を以てこれを認めるものとする。
- 2 学習履歴を証明する証明書発行団体名を記載する。  
※証明書発行団体名の例：（一社）全国土木施工管理技士連合会、（公社）日本技術士会等
- 3 当該工事の履行にかかる国家資格の継続教育に限って評価する。なお、各団体が発行する技術者証の写し及び学習履歴を証明する証明書の写しを添付し、各団体推奨単位を取得していること及び有効期限内であることを証明すること。
- 4 各団体推奨単位：（一社）全国土木施工管理技士連合会の推奨単位は、1年間の場合は20ユニット、2年間では40ユニット、3年間では60ユニット、4年間では80ユニット、5年間では100ユニットである。
- 5 証明書の有効期限：証明書は、平成30年4月1日から評価項目資料の提出期限までの間で、連続した1年間に推奨単位が取得できていることを証明するものを有効とする。

## 企業の社会性・信頼性（その1）

工事名：  
\_\_\_\_\_商号又は名称：  
\_\_\_\_\_

過去2年間の指名停止措置の状況		<input type="checkbox"/> 指名停止 <input type="checkbox"/> 文書注意等 <input type="checkbox"/> 該当なし
ISO取得状況		<input type="checkbox"/> ISO9000シリーズ及びISO14001の両方を取得 <input type="checkbox"/> ISO9000シリーズ又はISO14001のいずれかを取得 <input type="checkbox"/> なし
災害協定等の締結の有無と過去2か年度以降における出動実績	締結の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	出動実績	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	出動年月日	年 月 日
	出動概要	
市内在住者の雇用促進	雇用の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	雇用している本店または営業所等の名称及び所在地	
	雇用割合	市内在住者の従業員（ 人）÷全従業員（ 人）＝ % (小数点以下切捨)
建設業労働災害防止協会の加入		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

(注)

(指名停止について)

- 野田市水道事業建設工事等請負業者等指名停止措置要綱又は野田市建設工事等請負業者等指名停止措置要綱による指名停止等の措置の有無について評価する。
- 過去2年間とは、入札公告日前の2年間。
- 適用判断日は、指名停止期間のうち1日でも上記期間に含まれているとき又は文書注意日が上記期間に含まれているときとする。文書注意等には口頭注意を含む。

(ISO取得状況について)

- ISOの取得状況について該当箇所にチェックをし、取得している場合は登録書の写しを添付すること。

(災害協定について)

- 1 現在(評価項目資料提出期限日)締結している場合についてのみ評価する。
- 2 地震、風水害その他の災害応急対策又は漏水に係る緊急時の対応に関する野田市水道事業又は野田市との協定又は契約については、団体での締結も含む。協定書等の写しを添付すること。
- 3 出勤実績が複数ある場合については、直近のものを記入し、複数の提出は不要。
- 4 出勤概要は、実施した具体的な内容を記入すること。
- 5 作業日報等を提出すること。

(市内在住者の雇用促進について)

- 1 市内在住者とは、入札公告日において、野田市内に在住していて、継続して3か月以上在住している人。
- 2 従業員とは、正規雇用の社員を指し、会社法に規定する役員(取締役、会計参与及び監査役をいう)は含めない。
- 3 市内在住者を雇用している本店または営業所等が複数ある場合は、すべて記入すること。
- 4 市内在住者の割合が50%以上の場合は、社員名簿を添付すること(全従業員数及び市内在住者数と市外在住者数が確認できるもの)。社員名は墨等で消し込みをすること。なお、役員と一緒に記載されている場合は、役員であることを明記すること。名簿に野田市の在住期間を明記すること。

(建設業労働災害防止協会について)

- 1 入札公告年度の建設業労働災害防止協会加入証明書の写しを添付すること。

## 企業の社会性・信頼性（その2）

工事名：  

---

商号又は名称：  

---

営業拠点（本店）の所在地	
登記上の所在地	<input type="checkbox"/> 上記と同一である
	<input type="checkbox"/> 上記とは異なる（下記に理由を記入） (登記上の所在地と実際の本店の所在地が異なる理由)

(注)

- 1 営業所や支店は含まず本店のみを対象とするが、登記上の所在地と実際の本店の所在地が異なるときは、その相違の理由を記入すること。
- 2 営業拠点（本店）の所在地が野田市の場合は、登記簿謄本（入札日前3ヶ月以内に証明されているもの）の写しを添付すること。野田市以外の場合は添付不要。



## 企業の社会貢献度等（その2）

工事名：

商号又は名称：

障がい者の雇用	雇用の有無	<input type="checkbox"/> 雇用している <input type="checkbox"/> 雇用していない
	雇用している本店または営業所等の名称及び所在地	
	雇用人数	人
高齢者の雇用	雇用状況の有無	<input type="checkbox"/> 雇用の状況あり <input type="checkbox"/> 雇用の状況なし
	雇用している本店または営業所等の名称及び所在地	
	雇用人数	人
女性の雇用	雇用状況の有無	<input type="checkbox"/> 雇用の状況あり <input type="checkbox"/> 雇用の状況なし
	雇用している本店または営業所等の名称及び所在地	
	雇用人数	人
過去3か年度以降のボランティア活動の有無	活動実績	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	活動の種類	
	活動日	年 月 日
	活動概要	
協力雇用主の登録の有無	登録の有無	<input type="checkbox"/> 登録あり <input type="checkbox"/> 登録なし
	登録日	年 月 日
	登録した保護観察所	

(注)

(障がい者の雇用について)

- 1 現在（評価項目資料提出期限日）の障がい者の雇用状況について評価する。
- 2 「雇用している」とみなすのは、障害者雇用促進法に定める法定雇用率に相当する数以上の障がい者を雇用しているか、法の適用を受けない者については1人以上の障がい者を雇用しているとき。それ以外は「雇用していない」とする。
- 3 雇用している本店または営業所等が複数ある場合は、すべてを記入すること。
- 4 公共職業安定所に報告した「障害者雇用状況報告書（公共職業安定所の受領印が押されているもの）」の直近のもの（の写し）を添付する。ただし、45.5人未満の事業所については、当該事実が確認できる書類を添付すること。氏名は墨等で消し込みをすること。

(高年齢者の雇用について)

- 1 高年齢者とは、65歳以上の者をいい、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に規定する年齢以上の者の雇用を評価する。
- 2 「雇用の状況あり」とは、高年齢者を入札公告日前の1年以上、従業員として継続的に雇用し、現在（評価項目資料提出期限日）も雇用しているときとする。それ以外は「雇用の状況なし」とする。
- 3 従業員とは、正規雇用の社員を指し、会社法に規定する役員（取締役、会計参与及び監査役をいう）は含めない。
- 4 雇用している本店または営業所等が複数ある場合は、すべてを記入すること。
- 5 年齢及び雇用年月日が確認できる書類（健康保険被保険者証の写し等）を添付すること。氏名は墨等で消し込みをすること。

(女性の雇用について)

- 1 「雇用の状況あり」とは、女性を入札公告日前の1年以上、従業員として継続的に雇用し、現在（評価項目資料提出期限日）も雇用しているときとする。それ以外は「雇用の状況なし」とする。
- 2 従業員とは、正規雇用の社員を指し、会社法に規定する役員（取締役、会計参与及び監査役をいう）は含めない。
- 3 雇用している本店または営業所等が複数ある場合は、すべてを記入すること。
- 4 性別及び雇用年月日が確認できる書類（健康保険被保険者証の写し等）を添付すること。氏名は墨等で消し込みをすること。

(ボランティア活動について)

- 1 会社の協賛・寄付行為や社員個人の活動は対象とならない。
- 2 実績を証明できる資料を添付すること。実績を証明できる資料とは、新聞記事、地域情報誌の写し、感謝状、表彰状等の類、社内報告書などの活動実績がわかる書類とし、作成者は当事者、第三者の別は問わない。ただし、実施時期、実施内容、会社名が明確であるものとする。  
なお、提出された資料に虚偽が明らかとなった場合は、ペナルティーを課すことになる。

(協力雇用主の登録の有無について)

- 1 協力雇用主とは、犯罪・非行の前歴のために定職に就くことが容易でない保護観察者等を、その事情を理解した上で雇用し、改善更生に協力する事業主のことをいう。
- 2 「登録あり」とは、入札公告日前に、協力雇用主として保護観察所に登録があり、現在（評価項目資料提出期限日）においても登録があるときとする。それ以外は「登録なし」とする。なお、雇用の有無は問わない。
- 3 確認資料の提出は不要。「登録あり」とした者については、市で保護観察所に確認を行う。

(宛先) 野田市水道事業管理者

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

印

### 評価値算定資料提出書

評価項目に関する資料を以下のとおり提出します。なお、資料の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

工事名 : \_\_\_\_\_

評価分類	評価項目詳細	記入内容を証明する書類	様式	チェック
施工計画	工程管理に係る技術的所見		第2号	<input type="checkbox"/>
	材料の品質管理に係る技術的所見		第3号	<input type="checkbox"/>
	施工上の課題に対する技術的所見		第4号	<input type="checkbox"/>
	施工上配慮すべき事項		第5号	<input type="checkbox"/>
	安全管理に留意すべき事項		第6号	<input type="checkbox"/>
企業の施工能力	過去10年間の同種工事の施工実績（元請による実績）		第7号様式の2	<input type="checkbox"/>
	過去2か年度以降の類似工事における工事成績の点数			
	過去2か年度以降の低入札価格調査制度の適用			
配置予定技術者の能力	過去10年間の同種工事における主任（監理）技術者としての施工経験		第8号様式の2	<input type="checkbox"/>
	過去2か年度以降の類似工事において従事した工事の工事成績			
	継続教育（CPD）の取組状況			
企業の社会性・信頼性	過去2年間の指名停止措置の状況		第9号様式の2	<input type="checkbox"/>
	ISO取得状況			
	災害協定等の締結の有無と過去2か年度以降における出勤実績			
	建設業労働災害防止協会の加入			
企業の社会貢献度等	営業拠点（本店）の所在地		第10号	<input type="checkbox"/>
	労務賃金		第11号	<input type="checkbox"/>
	障がい者の雇用		第12号	<input type="checkbox"/>
	高齢者の雇用			
	女性の雇用			
	過去3か年度以降のボランティア活動の有無			
協力雇用主の登録の有無				
その他の提出書類	自己評価書 ※入札説明書を参照のこと			<input type="checkbox"/>

※提出する様式について、チェック欄にチェックを入れること。提出不要な様式については斜線を引くこと。  
 ※記入内容を証明する書類欄に、添付した資料名(契約書等)を記載すること。  
 ※発注案件によって提出する様式が異なるので、入札公告をよく確認すること。

連絡先

担当者名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

(※提出書類について説明できる方を記入すること。)

## 企業の施工能力

工事名：  
\_\_\_\_\_商号又は名称：  
\_\_\_\_\_

過去10年間の同種工事の施工実績 (元請による実績)	発注者	
	工事名	
	工事箇所	
	請負金額	円 (                      円)
	工事種類	
	契約日	年 月 日
	工期	年 月 日～ 年 月 日
	受注形態	
	工事概要	
	CORINS登録の有無	<input type="checkbox"/> 有 (CORINS登録番号                      ) <input type="checkbox"/> 無
過去2か年度以降の類似工事における工事成績の点数	工事成績	<input type="checkbox"/> 有 (最高点:              点) <input type="checkbox"/> 無
	発注者	
	工事名	
	請負金額	円 (                      円)
	工事種類	
	契約日	年 月 日
	工期	年 月 日～ 年 月 日
低入札価格調査制度の適用 過去2か年度以降の適用	適用の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	工事名及び入札年月日	(工事名) (入札日)              年 月 日
	落札者の有無	<input type="checkbox"/> 調査の結果落札者とならなかった <input type="checkbox"/> 調査の結果落札者となった
	完了の有無	<input type="checkbox"/> 完了している (              年 月 日 ) <input type="checkbox"/> 完了していない
	工事成績	<input type="checkbox"/> 有 (              点) <input type="checkbox"/> 無 (未受領)

(注)

(施工実績について)

- 1 記入する同種工事の実績とは元請としての実績とし、件数は1件とする。ただし、対象となる工事の完了日が入札公告日前の10年間に含まれること。
- 2 請負金額の( )は、共同企業体の場合の全体額を記入すること。
- 3 受注形態は、単体又は〇〇JV(出資比率〇〇%)と記入すること。
- 4 共同企業体としての実績は、出資比率が20%以上のものに限ること。
- 5 工事種類は、同種工事として評価を受ける工事の種類を記入すること。
- 6 工事概要は、工事公告にある「工事概要」の項目等を参考に、評価基準に該当する工事であることが確認できるように記入すること。
- 7 当該工事の内容を証明できるもの(竣工時工事カルテ、契約書、図面の写し等)を添付すること。

(工事成績について)

- 1 発注者については、入札説明書で指定された者であること。
- 2 工事成績のうち最も高い点数を記入すること。
- 3 工事種類は、建設業法で規定されている29業種の種類を記入すること。
- 4 工事成績の点数が記載された通知書の写しを添付すること。

(低入札価格調査制度の適用について)

- 1 野田市水道事業又は野田市が発注した工事における、過去2か年度以降の低入札価格調査制度の適用状況により評価する。
- 2 適用判断日は、低入札価格調査制度の適用となった入札日が上記期間に含まれているときとする。
- 3 工事成績とは、野田市水道部工務課又は野田市総務部工事検査担当で評価した成績評定点とし、落札者となった場合に記入する。

### 配置予定技術者の能力

工事名 : \_\_\_\_\_

商号又は名称 : \_\_\_\_\_

ふりがな 氏名				年齢	歳
保有資格名称					
監理技術者資格者証番号		取得年月日	年 月 日		
監理技術者講習修了証番号		修了年月日	年 月 日		
その他の資格(資格の名称)		取得年月日	年 月 日		
過去10年間の同種工事における施工経験	発注者				
	受注者				
	工事名				
	工事箇所				
	請負金額	円 (                      円)			
	工事種類				
	契約日	年 月 日			
	工期	年 月 日 ~      年 月 日			
	従事役職	<input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者			
	受注形態	単体元請・単体下請・JV元請・他 (                      )			
	工事概要				
	CORINS登録	<input type="checkbox"/> 有 (CORINS登録番号                      ) <input type="checkbox"/> 無			
過去2か年度以降の類似工事の工事成績	工事成績	<input type="checkbox"/> 有 (最高点 :                      点) <input type="checkbox"/> 無			
	発注者				
	受注者				
	工事名				
	請負金額	円 (                      円)			
	工事種類				
	契約日	年 月 日			
	工期	年 月 日 ~      年 月 日			
従事役職	<input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者				
工事概要					
継続教育(GPD)	継続教育の証明	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	証明書発行団体				
建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受け監理技術者補佐を専任で置く場合					
ふりがな 監理技術者補佐の氏名				年齢	歳
保有資格名称		取得年月日	年 月 日		

(注)

(基本事項)

- 1 本工事に主任技術者又は監理技術者として配置する予定の技術者（以下「技術者」という。）について作成すること。
- 2 工事の施工に当たって、退職や病休などやむを得ないものとして発注者が承認した場合のほかは、本書に記載した技術者以外の者への変更は認めない。

(資格について)

- 1 当該工事を履行するに当たって、保有する資格を記入し、資格の確認できる書類の写しを添付すること。
- 2 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写しを添付すること。（ただし、平成16年2月29日以前に監理技術者資格者証を交付された者は、監理技術者証の写しのみで足りる。）
- 3 その他の資格（資格の名称を記入）に当たっては、当該資格認定証明書等の写しを添付すること。

(施工経験について)

- 1 記入する同種工事の施工経験件数は1件とし、複数の提出はしないこと。ただし、対象となる工事の契約日及び完了日が入札公告日前の10年間に含まれること。この項目は、当該技術者の施工経験に関するものであり、従事する会社が現在と違って、技術者としての施工経験であれば、対象となる。また、工期途中で交代した場合は、その従事期間が全体の期間の50%以上となっていること。
- 2 工事種類は、同種工事として評価を受ける工事の種類を記入すること。
- 3 工事経験を有する工事は、施工実績評価資料（第7号様式の2）の工事と同一でなくてもよい。
- 4 請負額の（ ）は共同企業体の場合の全体金額を記入すること。
- 5 受注形態は、単体又は〇〇・〇〇JV（出資比率〇〇%）と記入すること。
- 6 共同企業体の構成員としての経験の場合は、出資比率20%以上の場合に限る。
- 7 工事概要は、評価基準に該当する工事であることが確認できるように記載すること。
- 8 当該工事の内容及び当該工事に配置予定技術者が従事していたことが確認できるもの（竣工時工事カルテ、契約書、図面の写し等）を添付すること。

(工事成績について)

- 1 発注者については、入札説明書で指定された者であること。
- 2 配置予定技術者が従事した工事の工事成績のうち最も高い点数を記入すること。
- 3 工事種類は、建設業法で規定されている29業種の種類を記入すること。なお、類似工事の定義は入札説明書を確認すること。
- 4 工事成績の点数が記載された通知書の写しを添付すること。
- 5 当該工事の内容及び当該工事に配置予定技術者が従事していたことが確認できるもの（竣工時工事カルテ、契約書、図面の写し等）を添付すること。

(継続教育（CPD）の取得状況について)

- 1 継続教育を実施している団体等が発行する学習履歴証明を以てこれを認めるものとする。
- 2 学習履歴を証明する証明書発行団体名を記載する。  
※証明書発行団体名の例：（一社）全国土木施工管理技士連合会、（公社）日本技術士会等
- 3 当該工事の履行にかかる国家資格の継続教育に限って評価する。なお、各団体が発行する技術者証の写し及び学習履歴を証明する証明書の写しを添付し、各団体推奨単位を取得していること及び有効期限内であることを証明すること。
- 4 各団体推奨単位：（一社）全国土木施工管理技士連合会の推奨単位は、1年間の場合は20ユニット、2年間では40ユニット、3年間では60ユニット、4年間では80ユニット、5年間では100ユニットである。
- 5 証明書の有効期限：証明書は、平成30年4月1日から評価項目資料の提出期限までの間で、連続した1年間に推奨単位が取得できていることを証明するものを有効とする。

## 企業の社会性・信頼性（その1）

工事名： \_\_\_\_\_

商号又は名称： \_\_\_\_\_

過去2年間の指名停止措置の状況	<input type="checkbox"/> 指名停止 <input type="checkbox"/> 文書注意等 <input type="checkbox"/> 該当なし	
ISO取得状況	<input type="checkbox"/> ISO9000シリーズ及びISO14001の両方を取得 <input type="checkbox"/> ISO9000シリーズ又はISO14001のいずれかを取得 <input type="checkbox"/> なし	
災害協定等の締結の有無と過去2か年度以降における出動実績	締結の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	出動実績	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	出動年月日	年 月 日
	出動概要	
建設業労働災害防止協会の加入	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

(注)

(指名停止について)

- 1 野田市水道事業建設工事等請負業者等指名停止措置要綱又は野田市建設工事等請負業者等指名停止措置要綱による指名停止等の措置の有無について評価する。
- 2 過去2年間とは、入札公告日前の2年間。
- 3 適用判断日は、指名停止期間のうち1日でも上記期間に含まれているとき又は文書注意日が上記期間に含まれているときとする。文書注意等には口頭注意を含む。

(ISO取得状況について)

- 1 ISOの取得状況について該当箇所にチェックをし、取得している場合は登録書の写しを添付すること。

(災害協定について)

- 1 現在(評価項目資料提出期限日)締結している場合についてのみ評価する。
- 2 地震、風水害その他の災害応急対策又は漏水に係る緊急時の対応に関する野田市水道事業又は野田市との協定又は契約については、団体での締結も含む。協定書等の写しを添付すること。
- 3 出動実績が複数ある場合については、直近のものを記入し、複数の提出は不要。
- 4 出動概要は、実施した具体的な内容を記入すること。
- 5 作業日報等を提出すること。

(建設業労働災害防止協会について)

- 1 入札公告年度の建設業労働災害防止協会加入証明書の写しを添付すること。